

大磯町商工会 景気動向調査

令和3年10月～12月期

大磯町商工会

所在地: 中郡大磯町大磯927-12

電話: 0463-61-0871

協力: 中南信用金庫 経営情報センター

総合	回答企業 48社
----	----------







～業況判断D.I.は△6.4と厳しさが続く！～

今期の実績	大磯町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△6.4（前期比+19.1）となりました。各D.I.の内容は以下のとおりです。
	売上額は△16.7（前期比+10.4）、収益についても△8.3(同+14.6)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は18.8(同+1.8)と上昇するなか、販売価格は0.0(同△2.1)と低下しています。設備投資実施企業の割合は9.1%(同+4.4)。なお、設備の状況は△2.3(同+2.2)と、卸・小売業で不足となり、人手過不足は△4.2(同±0.0)と、卸・小売業、建設業で不足となっています。

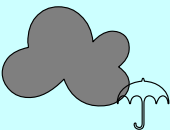
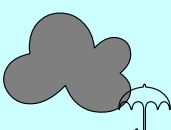


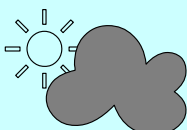
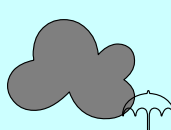





～予想業況判断D.I.は△18.2の見通し！～

来期の見通し	来期の業況判断D.I.は、△18.2（今期比△11.8）となりました。各予想D.I.の内容は以下のとおりです。
	来期の業況判断D.I.は、卸・小売業、サービス業、不動産業で今期より低下する見通しです。売上額は△8.5(今期比+8.2)とマイナス域に留まる見通しであり、収益については△14.6(同△6.3)と低下する見通しです。

【業種別天気図】（今期分）

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業
					
↓	↓	↓	↓	↓	↓

【業種別天気図】（来期分）

						
好調 ←						→ 低調

製 造 業		業況判断D. I. △50.0	予想業況判断D. I. △40.0	回答企業6社
今期 の実績	～業況判断D. I. は△50.0(前期比△7.1)と後退！～ 各D. I. は、売上額は△50.0(前期比△7.1)と低下し、収益についても△33.3(同+23.8)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は33.3(同△23.8)と上昇感が残るなか、販売価格についても16.7(同+16.7)と上昇しています。人手過不足は16.7(同+16.7)と過剰を示している状況に対し、前期比残業時間は16.7(同+16.7)と増加を示しています。設備の状況は16.7(同+2.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同△14.3)となっています。			
来期 の見通し	～予想業況判断D. I. は△40.0(今期比+10.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は△33.3(今期比+16.7)とマイナス域に留まる見通しであり、収益についても△50.0(同△16.7)と低下する見通しです。原材料・仕入価格は50.0(同+16.7)と上昇する見通しであり、販売価格については0.0(同△16.7)と低下する見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。			
卸 ・ 小 売 業		業況判断D. I. 10.0	予想業況判断D. I. △10.0	回答企業20社
今期 の実績	～業況判断D. I. は10.0(前期比+25.8)と回復！～ 各D. I. は、売上額は△20.0(前期比+1.1)、収益についても△10.0(同+16.3)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は20.0(同+9.5)と上昇するなか、販売価格については0.0(同△5.3)と低下しています。人手過不足は△10.0(同△10.0)と不足を示すなか、前期比残業時間は5.0(同+5.0)と増加を示しています。設備の状況は△10.0(同△4.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.0%(同+10.0)となっています。			
来期 の見通し	～予想業況判断D. I. は△10.0(今期比△20.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は0.0(今期比+20.0)、収益についても0.0(同+10.0)と、ともに回復する見通しです。原材料・仕入価格は15.0(同△5.0)と上昇感が残る見通しであり、販売価格については△10.0(同△10.0)と低下する見通しです。設備投資実施予定企業割合は10.0%(同±0.0)です。			
サ ー ビ ス 業		業況判断D. I. △37.5	予想業況判断D. I. △50.0	回答企業8社
今期 の実績	～業況判断D. I. は△37.5(前期比△15.3)と後退！～ 各D. I. は、売上額は△37.5(前期比△4.2)、収益についても△37.5(同△37.5)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は△25.0(同△13.9)、販売価格についても△25.0(同△13.9)と、ともにマイナス域に留まっています。人手過不足は12.5(同+23.6)と過剰を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同+11.1)と適正を示し、設備投資実施企業割合は12.5%(同+1.4)となっています。			
来期 の見通し	～予想業況判断D. I. は△50.0(今期比△12.5)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は△50.0(今期比△12.5)、収益についても△50.0(同△12.5)と、ともに低下する見通しです。原材料・仕入価格は△25.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しであり、販売価格については△37.5(同△12.5)と低下する見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同△12.5)です。			
建 設 業		業況判断D. I. 10.0	予想業況判断D. I. 12.5	回答企業10社
今期 の実績	～業況判断D. I. は10.0(前期比+35.0)と回復！～ 各D. I. は、売上額は10.0(前期比+21.1)とプラスに転じ、収益についても20.0(同+20.0)と上昇しています。原材料・仕入価格は40.0(同+2.5)と上昇し、販売価格についても10.0(同△2.5)とプラスを維持しています。人手過不足は△20.0(同△8.9)と不足を示し、前期比残業時間は10.0(同+21.1)と増加を示しています。設備の状況は0.0(同+11.1)と適正を示し、設備投資実施企業割合は10.0%(同+10.0)となっています。			
来期 の見通し	～予想業況判断D. I. は△12.5(今期比+2.5)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は20.0(今期比+10.0)と上昇する見通しとなるなか、収益については0.0(同△20.0)と低下する見通しです。原材料・仕入価格は33.3(同△6.7)と上昇感が残る見通しであり、販売価格については0.0(同△10.0)と低下する見通しです。設備投資実施予定企業割合は10.0%(同±0.0)です。			
不 動 産 業		業況判断D. I. 0.0	予想業況判断D. I. △33.3	回答企業4社
今期 の実績	～業況判断D. I. は0.0(前期比+50.0)と回復！～ 各D. I. は、売上額は25.0(前期比+75.0)、収益についても25.0(同+75.0)と、ともにプラスに転じています。仕入価格は25.0(同+25.0)と上昇するなか、販売価格については0.0(同±0.0)と停滞しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。			
来期 の見通し	～予想業況判断D. I. は△33.3(今期比△33.3)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額は0.0(今期比△25.0)、収益についても0.0(同△25.0)と、ともに低下する見通しです。仕入価格は25.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。			